

NEWS RELEASE

平成 28 年 9 月 13 日
市光工業株式会社
Ichi-003

デジタル式インサイドカメラモニターシステム生産開始

大手自動車部品メーカーの市光工業株式会社（本社：神奈川県伊勢原市、代表取締役社長：オードバディ アリ、以下 市光工業）は、デジタル式インサイドカメラモニターシステムの生産を開始しました。

市光工業は、デジタル式インサイドカメラモニターシステムの生産を開始しました。市光工業独自のデジタル式インサイドカメラモニターシステムは、従来のアナログ式のインサイドカメラモニターに比べ、画面表示も高精細かつ、滑らかな（フレームレート：60fps）動画を実現しました。通常の鏡を使ったミラーと液晶モニターをスイッチ一つで切り替えることができるので、後方視界だけでなく、後席の様子を見るなど多様な使い方が可能です。

モニター：画面サイズ対角 24.583 cm（9.7V 型），アスペクト比 13：3
方式 a-SiTFT アクティブマトリクス方式
表示モード IPS(In-Plane-Switching)方式，NB（ノーマリブラック）
カメラ：カラーCMOS センサー 1 / 4 インチ 1.3M



（ミラー中の写真はハメコミ画像です）

Vision in Motion
ICHIKOH

(参考)

<市光工業とは>

市光工業株式会社は、1903 年創業以来、自動車用ランプとミラーの純正部品専門メーカーとして、トヨタや日産をはじめとする国内すべての自動車メーカー及び、海外主要自動車メーカーに製品を納入してきました。その歴史は長く、1932 年には初代ダットサン（日産）ヘランプを装着し、日本初のプロジェクターヘッドランプや世界初の電動格納ミラー、水銀フリーHID ヘッドランプや次世代の光源として注目されている LED ヘッドランプなど独自の製品開発を主体的に行ってきました。これらの製品開発により、今日では国内において、自動車用ヘッドランプで 12%、リアランプで 22%、ミラーで 10%のシェアを誇っています。（2015 年実績）。

今回のデジタル式インサイドカメラモニターシステムの生産開始を皮切りに、電子ミラーのシステムサプライヤーとして事業の拡大を図って参ります。

<本件に関するお問い合わせ先>

市光工業株式会社

広報担当 金子、戸井

TEL : 0463-96-1442

Vision in Motion

ICHIKOH